



本市の飛躍を目指した「新たな県都づくり」に向け、健全な財政運営を基本に、総合計画に掲げられる「5つの目標別計画」の着実な推進と「経営の視点を取り入れた行政運営への変革」を目指し、重点プログラムを

予算編成の 基本的な考え方

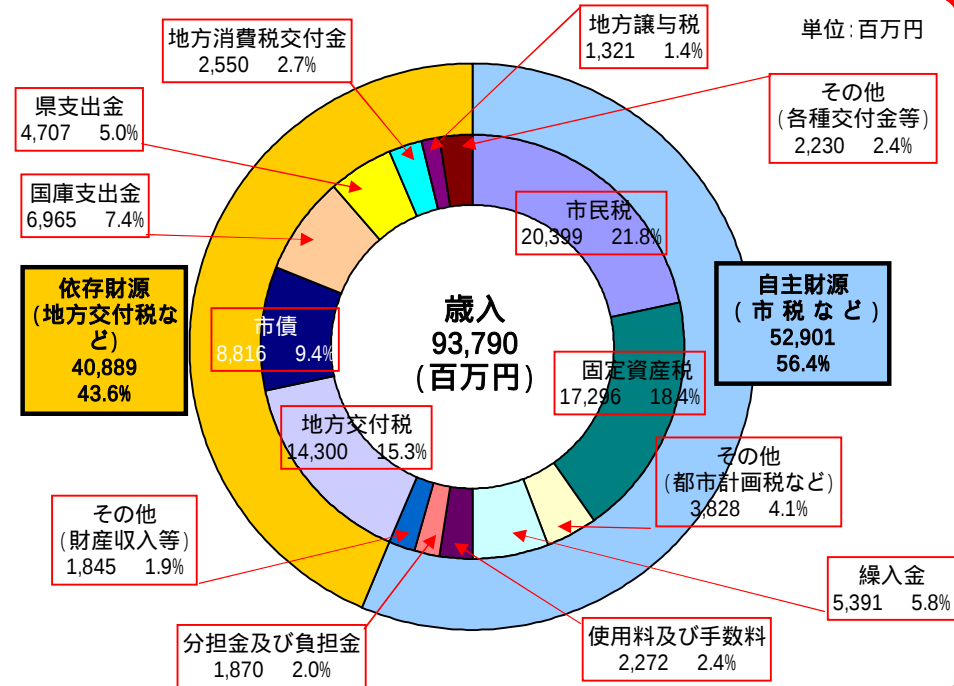
歳入の根幹となる市税は、景気動向、企業誘致の進展などの影響から増収を見込み、地方交付税も、平成20年度から創設される地方再生対策費の影響から増収を見込むものの、社会保障関係経費や公債費が依然として高水準で推移していることから、引き続き厳しい財政運営を強いられる状況にあります。

こうした中、行財政改革への取組による歳出削減やスクラップアンドビルドによる事業見直しを進め、的確な住民ニーズの把握のもとに地域の実情に応じた事業選択に対応する予算編成としました。

歳入予算の見込

- ・市税
景気動向、企業誘致の進展に伴う固定資産税等の増、税制改正による影響等から415億2千万円を見込んでいます。
- ・地方交付税
地方再生対策費の創設による影響等から143億円を見込んでいます。
- ・国庫支出金
選挙等に係る県委託金等の減により116億7千万円を見込んでいます。
- ・市債
合併特例事業債の活用(まちづくり振興基金の設置、地域防災情報通信システム整備事業等)により88億2千万円を見込んでいます。

各 会 計 の 予 算				
単位:百万円				
会計名	平成20年度	平成19年度	増減額	増減率
一般会計	93,790	89,201	4,589	5.1%
特 別 会 計				
モーターボート競走事業	39,141	43,901	4,760	10.8%
国民健康保険事業	27,520	26,367	1,153	4.4%
介護保険事業	18,604	18,181	423	2.3%
老人保健医療事業	4,377	23,545	19,168	81.4%
後期高齢者医療事業	4,465		4,465	皆増
風力発電事業	98	100	2	1.8%
簡易水道事業	990	861	129	15.0%
農業集落排水事業	523	507	16	3.1%
土地区画整理事業	1,322	1,276	46	3.6%
下水道事業	10,843	12,963	2,120	16.4%
住宅新築資金等貸付事業	237	276	39	14.2%
棕本財産区	1	1	0	0.1%
小 計	108,121	127,978	19,857	15.5%
企業会計				
駐車場事業(支出)	327	326	1	0.4%
水道事業(支出)	9,629	9,806	177	1.8%
工業用水道事業(支出)	22	25	3	13.8%
農業共済事業(支出)	248	292	44	14.9%
小 計	10,226	10,449	223	2.1%
合 計	212,137	227,628	15,491	6.8%



自 主 財 源				依 存 財 源			
歳入科目名称	予算額	構成比		歳入科目名称	予算額	構成比	
市税	20,399	21.8%		地方交付税	14,300	15.3%	
固定資産税	17,296	18.4%		市債	8,816	9.4%	
その他(都市計画税など)	3,828	4.1%		国庫支出金	6,965	7.4%	
繰入金	5,391	5.8%		県支出金	4,707	5.0%	
使用料及び手数料	2,272	2.4%		地方消費税交付金	2,550	2.7%	
分担金及び負担金	1,870	2.0%		地方譲与税	1,321	1.4%	
その他(財産収入等)	1,845	1.9%		その他(各種交付金等)	2,230	2.4%	
計	52,901	56.4%		計	40,889	43.6%	

平成20年度の主な事業

1.「美しい環境と共生するまちづくり」

- 環境関係事業や生活基盤の整備事業関係経費等
- 新最終処分場建設推進事業 1,050万円
- 千歳山整備推進事業 770万円
- 都市公園整備事業 2億2,470万円
- 新斎場整備事業 300万円
- 公共下水道整備事業 32億630万円

2.「安全で安心して暮らせるまちづくり」

- 公共施設耐震化事業や消防関係事業、防災関係事業をはじめとする安心なまちづくりの推進経費のほか、健康づくりや地域医療体制の充実のための経費、福祉関係経費等
- 公共施設耐震化事業 2億1,600万円
- 地域防災情報通信システム整備事業 6億8,600万円
- 河川改修事業 4,360万円
- 地域ICT利活用モデル構築事業 3,670万円

3.「豊かな文化と心を育むまちづくり」

- 教育関係経費や生涯学習スポーツ・文化の振興に関する経費等
- 給食センター建設用地購入事業 1億5,600万円
- 小中学校・幼稚園耐震化事業 公共施設耐震化事業費に含む
- 一身田寺内町の環境整備事業 2,190万円
- 藤堂高虎公入府400年記念事業 5,630万円

4.「活力のあるまちづくり」

- 農林水産業の振興事業や商工業及び観光の振興事業、交流機能の向上に関する経費等
- 有害鳥獣対策事業 2,310万円
- 森づくり整備事業 7,640万円
- メカトロ関連調査研究事業 680万円
- 津市まん中交流館設置事業 1億3,560万円
- 新都心軸拠点導入機能等調査研究事業 700万円

5.「参加と協働のまちづくり」

- 市民活動の推進と市民との協働に関する経費
- 津市げんき大学事業(元気づくり事業) 120万円
- 市民活動推進事業 350万円

特色ある地域振興のための取組

- 地域かがやきプログラム事業 1,770万円
- 本市における新たな地域連携の創出等に向け、市域に設定した4つのエリア区分(東部・北部・中部・南部)に沿って、それぞれの特性や資源を活かし、個性が輝く地域づくりを進めるため、エリア単位に予算配分する。
- 地域活動振興事業 1億2,310万円
- 本市全域を対象とした事業別予算を基本とする中で、地域の創意工夫を活かすとともに、地域特性に応じた事業を実施できるよう、旧市町村単位に予算配分する。

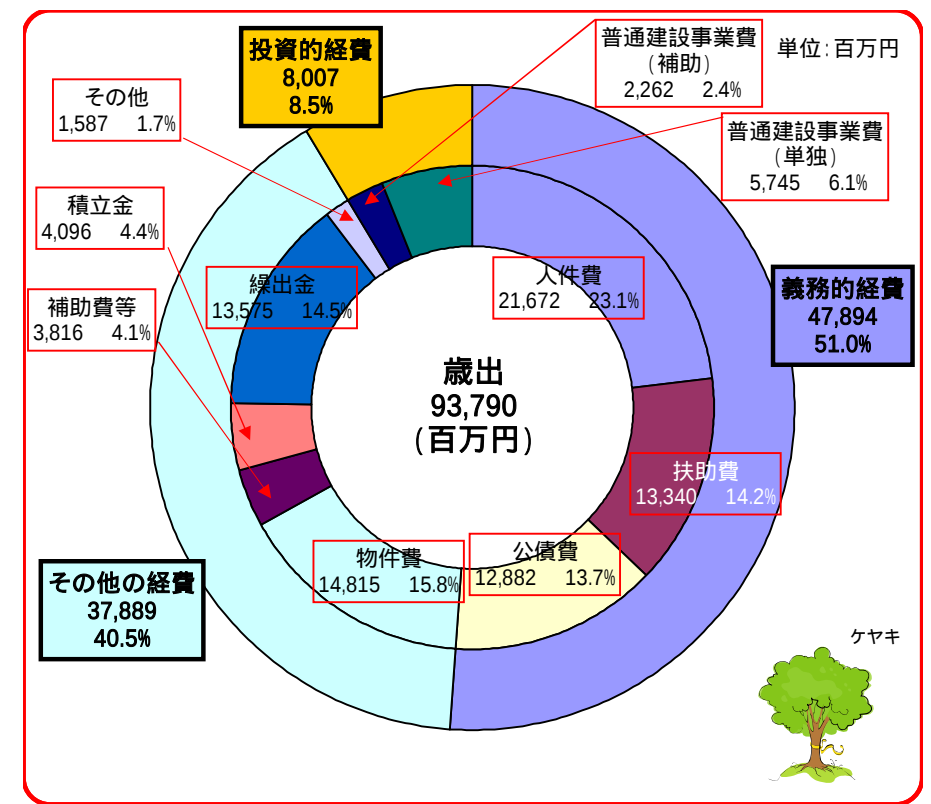
「行財政改革関連予算」等

- 行政経営システム導入支援事業 1,500万円
- 公共施設資産分析評価及び市場化可能性調査事業 1,000万円
- 津市まちづくり振興基金の設置 40億円



ウグイス

歳出(性質)			
義務的経費	予算額	構成比	
人件費	21,672	23.1%	
扶助費	13,340	14.2%	
公債費	12,882	13.7%	
小 計	47,894	51.0%	
その他の経費			
物件費	14,815	15.8%	
補助費等	3,816	4.1%	
積立金	4,096	4.4%	
繰出金	13,575	14.5%	
その他	1,587	1.7%	
小 計	37,889	40.5%	
投資的経費			
普通建設事業費(補助)	2,262	2.4%	
普通建設事業費(単独)	5,745	6.1%	
小 計	8,007	8.5%	
合 計	93,790	100.0%	



ケヤキ

